

## お詫びと訂正

『大学入学共通テスト 畠山のスッキリわかる倫理、政治・経済完成講義』に以下の誤りがありました  
ここにお詫びし、訂正いたします

訂正箇所	p.11 ■生きることの意味 4～6行目
誤	こうした他者の「顔(ヴィサージュ)」を自己に取り込むことで、イリアから解放されると説いています。レヴィナスにとって倫理とは、「他者を自己に取り込む」ことに他なりません。
正	こうした自己と区別された他者の「顔(ヴィザージュ)」と出会うことで、イリアから解放されると説いています。レヴィナスにとって倫理とは、「自らと異なる他者を理解する」ことに他なりません。

### ※文書の訂正

訂正箇所	p.95 (4)教会を皮肉り批判?→エラスムス 1～2行目
誤	オランダのエラスムスは、古典を研究し、当時ラテン語で書かれていた聖書をギリシャ語に校訂して出版するなど、古典研究のエキスパートでした。
正	オランダのエラスムスは、古典を研究し、当時ラテン語訳を付した『校訂ギリシャ語新約聖書』を出版するなど、古典研究のエキスパートでした。

### ※文書の訂正

訂正箇所	p.202 ■奈良仏教と平安仏教の特徴 ●奈良仏教⇒国を守るための仏教? 1行目
誤	さて、平安時代に入ると「金光明経」という、仏教が国家を安定(鎮護国家)させる役割を説く経典が流行り始めます。
正	さて、奈良時代に入ると「金光明経」という、仏教が国家を安定(鎮護国家)させる役割を説く経典が流行り始めます。

### ※文書の訂正

訂正箇所	p.283 1 政治・国家・法 ■国家って何? 下から7行目
誤	1971年発行の宇宙条約による)ことになっています。
正	1967年発行の宇宙条約による)ことになっています。

### ※発行年の訂正

訂正箇所	p.348 ■陪審制と参審制→対比でおさえる 3～4行目
誤	陪審制は英米で発達した制度で、市民(20歳以上の有権者)が有罪か無罪かを決定します。
正	陪審制は英米で発達した制度で、 <b>市民</b> が有罪か無罪かを決定します。

※文書の訂正 (20歳以上の有権者)を削除

訂正箇所	p.349 ■陪審制と参審制→対比でおさえる 1～2行目
誤	ちなみに裁判員候補者名簿への登録は、20歳以上の有権者からくじによって選ばれ、その後を選任手続きが行われます。
正	ちなみに裁判員候補者名簿への登録は、 <b>2021年の法改正により、今後は18歳以上の有権者(制度導入当初は、20歳以上の有権者)</b> からくじによって選ばれ、その後を選任手続きが行われます。

※文書の訂正

訂正箇所	p.581 索引
誤	タブラ・サラ …………… 110, 111
正	タブラ・ <b>ラサ</b> …………… 110, 111

※語句の訂正